

## 共同運営部門：がん治療センター

### <スタッフ紹介>

| 役 職  | スタッフ名 |
|--|-------|
| センター長<br>副病院長兼診療支援局長<br>兼消化器外科主任部長<br>兼がん相談支援センター長 | 種村 匡弘 |

### <関連部署>

| 部署名         | 部署名                                 |
|-------------|-------------------------------------|
| 消化器外科       | 乳腺・内分泌外科                            |
| 消化器内科       | 放射線科                                |
| 放射線治療科      | 血液内科                                |
| 呼吸器内科       | 肺腫瘍内科                               |
| 呼吸器外科       | 脳神経外科                               |
| 耳鼻咽喉科・頭頸部外科 | 口腔外科                                |
| 泌尿器科        | 産婦人科                                |
| 薬剤部門        | リハビリテーション部門                         |
| 検査・栄養部門栄養管理 | 看護局<br>(外来化学療法室、がん相談支援センター、緩和ケアチーム) |
| 医療マネジメント課   |                                     |

### <特色と概要>

がん治療センターは消化器外科、消化器内科、放射線科、放射線治療科、血液内科、肺腫瘍内科、呼吸器外科、呼吸器内科、脳神経外科、耳鼻咽喉科・頭頸部外科、口腔外科、泌尿器科、産婦人科、診療支援局（薬剤部門、リハビリテーション部門、検査・栄養部門、看護局（がん性疼痛看護認定看護師）、事務局（医療マネジメント課）から選出されたメンバーで構成された「がん治療」に特化した共同運営部門である。当センターでは様々な臓器のがん診療の現状を診療科横断的に公開し「大阪府がん診療拠点病院」としてがん診療の質の向上に努めている。

当センターの具体的な取り組みの一つとして、患者に最適ながん治療提供を目的としており、診療科横断的に各臓器の専門医師、看護師を含めたコメディカルスタッフなど多職種専門家が一堂に会したカンファレンスを毎月開催している。さらに、外来化学療法室運営ワーキング、カンサーボードも毎月開催し治療方針の決定困難ながん症例の検討・方針決定を行い、さらにはがん化学療法の新規レジメンの適正検討も行っている。また、がんに伴う疼痛コントロールを含め身体的・精神的苦痛を和らげることを目的として『がん緩和ケアチーム』を設置している。このチームの活動の一つとして在宅医療への移行など地域医療との連携、がん患者・家族に対する相談業務も担っている。特に、緩和ケアチームではがんと診断されたときから本チームが介入することにより予後が改善するとのデータをもとに、緩和ケアチームの早期介入を心がけている（具体的な活動内容、

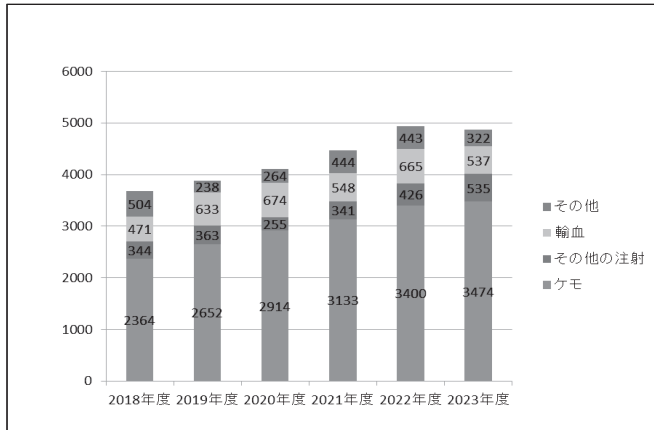
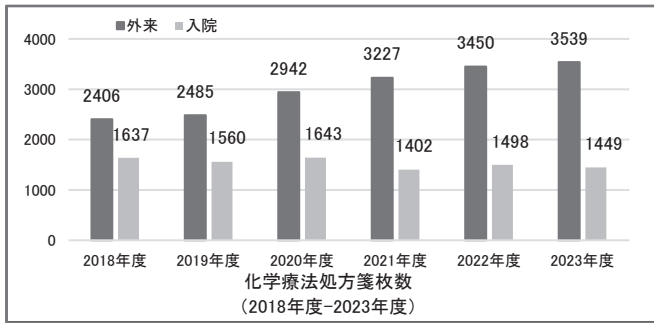
件数については緩和ケアチームの年報報告を参照ください）。2016年度からはがん性疼痛看護認定看護師さらに、緩和ケア認定看護師が連日がん患者の訴えや疑問点等に相談・対応している。また、医師の病状説明や治療方針の説明に立ち会い、患者の治療への理解を深めるようサポートしている。5大がん（胃がん、大腸がん、肝がん、乳がん、肺がん）を含む全国がん登録事業および院内がん登録や各種情報の収集・提供（がんサロン＝らふの会を通して患者、ご家族の交流を図る）なども当センターの活動範囲となっている。

近年注目されているがん免疫療法、特に免疫チェックポイント阻害剤を応用したレジメンが多く導入されている。それに伴い免疫関連有害事象(irAE)の発症が増加しており、迅速かつ的確な対応が求められる切迫した症例も散見される。当センターでは『irAE対策チーム』をいち早く編成し、主治医の専門領域外の免疫関連有害事象に対し臓器横断的に対応できる体制を構築している。

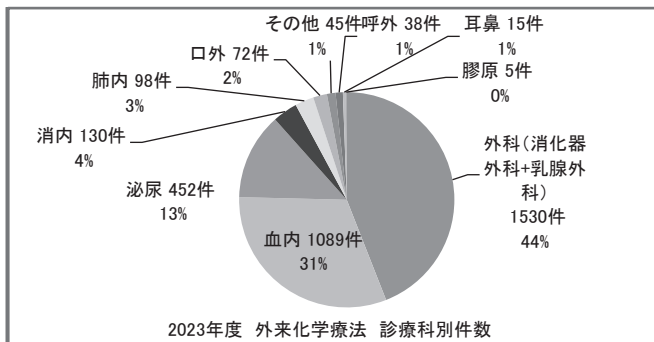
当センターでは多くのがん手術を実施している。近年、日本人の急速な高齢化に伴いがん患者の高齢化も一層加速している。この患者層の変化に対応すべく、がん手術の術前・術後早期にリハビリテーションを導入し周術期合併症を回避する工夫を行っている。がんリハビリテーションの早期導入により、周術期合併症の減少、早期社会復帰が可能となっている。さらに、術後肺炎の主原因として誤嚥がある。この術後誤嚥性肺炎を予防すべく周術期口腔管理にも注力している。その一環として当センターに隣接する薬局には口腔ケア専用の洗浄液や洗浄用ゲルの販売を新たに開始し患者自身でも口腔ケアを進められるよう整備している。また、がん手術の術後および抗がん剤投与などに伴う食欲不振などに対し栄養士が対面で栄養指導・介入を積極的に行っている。当院のがん診療は医師、看護師だけでなく薬剤師、栄養士、リハビリテーション技師など多職種連携によるチーム医療でがん患者を中心とした360度がん診療を展開している。

今後は院内整備をさらに進め『国指定がん診療連携拠点病院』の取得を目標とする。

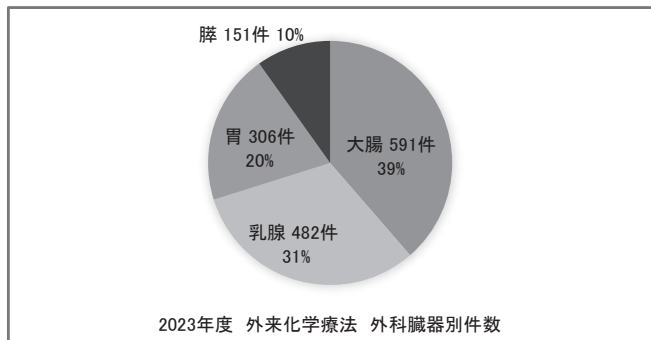
## <実績>



外来化学療法室 業務内容別件数 (2018-2023年度)



2023年度 外来化学療法 診療科別件数

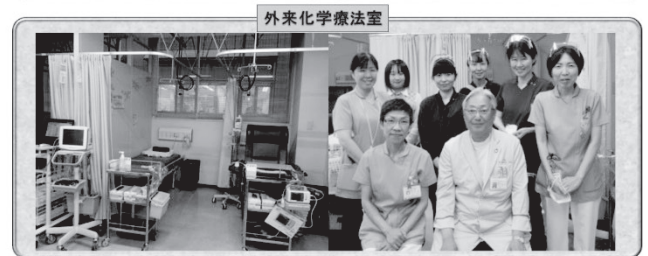


2023年度 外来化学療法 外科臓器別件数

## <今年度の反省と来年度への抱負>

2023年度のキャンサーボード開催件数は10回であった。2023年2月よりキャンサーボードを毎月開催するように変更した。また2023年7月には当センターおよび泉佐野泉南医師会との共催で『南大阪がん治療フォーラム』を開催し、2024年7月にも第2回のフォーラム開催が決定している。地域の先生方との交流を深め、新しいロボット補助下がん切除手術、がんゲノム医療などがん治療についての最新の知見を提供する機会を設けている。

診療科の医師だけでなく管理栄養士やリハビリテーション技師などを新メンバーに迎えてがん治療の質向上を目指す。さらに、患者本人、ご家族からの貴重なご意見を積極的に吸い上げ、患者本位のがん治療体制構築に努力する所存である。



術前説明風景



がん治療センターメンバー写真

## がん治療検討委員会 委員構成

| 部署   | 氏名     |
|--|--------|
| 1 副院長兼診療支援局長兼消化器外科主任部長兼がん相談支援センター長             | 種村 匡弘  |
| 2 総合内科・感染症内科 膠原病内科部長兼リウマチセンター長                 | 入交 重雄  |
| 3 肺腫瘍内科 部長                                     | 森山 あづさ |
| 4 血液内科 部長                                      | 釜江 剛   |
| 5 消化器内科 主任部長                                   | 大西 亨   |
| 6 消化器外科(下部消化管) 部長                              | 三宅 正和  |
| 7 乳腺・内分泌外科 部長                                  | 森島 宏隆  |
| 8 脳神経外科 部長                                     | 出原 誠   |
| 9 呼吸器外科 部長兼呼吸器センター長                            | 土井 貴司  |
| 10 泌尿器科 部長                                     | 射場 昭典  |
| 11 産婦人科 副部長                                    | 古谷 毅一郎 |
| 12 耳鼻咽喉科・頭頸部外科 主任部長                            | 榎田 猛真  |
| 13 口腔外科 部長                                     | 藤田 祐生  |
| 14 病理診断科 部長                                    | 今北 正美  |
| 15 患者サポートセンター兼急性期ケア推進室 看護師 がん性疼痛看護認定看護師        | 杉野 幸恵  |
| 16 外来 看護師長                                     | 松本 由美  |
| 17 8階海側病棟副看護師長兼急性期ケア推進室 緩和ケア認定看護師              | 樋口 紀美子 |
| 18 診療支援局長兼放射線部門長兼放射線副センター長兼放射線治療副センター長兼危機管理室室長 | 中前 光弘  |
| 19 薬剤部門 主幹                                     | 中川 直樹  |
| 20 薬剤部門 主査                                     | 西井 拓人  |
| 21 検査・栄養部門 栄養管理                                | 林 美幸   |
| 22 臨床技術部門 臨床工学 部門長兼血液浄化副センター長                  | 荒川 昌洋  |
| 23 リハビリテーション部門 理学療法士                           | 栗山 泰典  |
| 24 医療マネジメント課 課長兼地域医療連携室長兼患者サポート副センター長          | 中西 賢   |
| 25 がん相談支援センター MSW                              | 下村 恭子  |
| 26 医療マネジメント課 診療情報管理士                           | 原田 あゆ  |
| 27 事務局   | 坂田 祐美子 |